

News Release

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

2026年9月18日
NTT 東日本株式会社 栃木支店

「NTT東日本バドミントン教室」の開催について

NTT東日本株式会社 栃木支店(支店長 三浦 崇)では、地域のスポーツ振興に貢献するとともに、青少年の健全な育成を目的として、「NTT東日本バドミントン教室」を、2026年9月26日(土)栃木県立県北体育館にて開催いたします。

本教室は、S/Jリーグなど国内外第一線で活躍するNTT東日本バドミントン部の部員が、小中学生・高校生等を対象に東日本地域で開催しているものです。

当日は、栃木県内の小中学生・高校生、約100名を対象に基本説明・実技指導を実施するほか模範試合を行います。

今後も地域社会を支える企業として、皆さまとともにお客さまが抱える課題の解決へ貢献して参ります。

実施概要は次のとおりです。

- 開催日時 2026年9月26日(土) 10:00～15:00
- 開催場所 栃木県立県北体育館(大田原市美原3-2-62)
- 主 催 NTT東日本 栃木支店
- 後 援 大田原市教育委員会、栃木県バドミントン協会、(株)下野新聞社、
(株)とちぎテレビ、(株)栃木放送、(株)エフエム栃木
- スケジュール 10:00 開会式
主催者挨拶、来賓挨拶、指導者代表挨拶、選手紹介
10:15 午前の部開始
準備体操、ランニング、基本ストローク、ノック
12:00 昼食
13:00 午後の部開始
模範試合、チャレンジマッチ、ゲーム形式練習試合
14:30 閉会式
講評、ジャンケン大会、お礼の言葉、記念品贈呈、サイン会
15:00 閉会
- そ の 他 当日の見学は、自由となっております。
※参加者の募集はしておりません。
- 問い合わせ先 NTT東日本栃木支店 『NTT東日本バドミントン教室事務局』
TEL(028)632-4454

[参考]

◆NTT 東日本バドミントン部の歴史

NTT 東日本バドミントン部は、1955年に「電電東京バドミントン部」として発足以来、70 年以上の歴史があり、厳しい練習を積み重ね数々の大会において好成績を残し、日本バドミントン界をリードする名門としての伝統を築き上げてきました。

1985年には、日本電信電話公社の民営化（日本電信電話株式会社）に伴い、チーム名を「NTT東京」に変更、1999年7月には、NTTの再編成（東日本電信電話株式会社）に伴い、チーム名を「NTT東日本」に変更し、現在に至っています。



◇NTT東日本バドミントン部のURL: <https://www.ntt-east.co.jp/symbol/badminton/index.html>

◆参加予定部員

監督兼女子ヘッドコーチ	川前 直樹		
チームコーディネータ	堀川 善生		
男子ヘッドコーチ	星野 翔平		
シングルスコーチ	佐藤 翔治	佐伯 浩一	
ダブルスコーチ	齋藤 太一	篠谷 菜留	
マネージャー	仁平 澄也		
男子選手	緑川 大輝(日本代表)	武井 凜生	柴田 一樹(キャプテン)
	中静 悠斗	三浦 大地	西尾 寿輝
	山下 恭平	山田 尚輝	武井 優太
	遠藤 彩斗		
女子選手	鈴木 陽向	中静 朱里	上杉 杏(キャプテン)
	栗原 琉夏	古根川 美桜	山北 眞緒
	山北 奈緒		

※参加予定の部員は当日変更となる場合がございます。

◆2026年度の主な成績

○アジアバドミントン選手権2026(4/7～4/12)

男子シングルス :ベスト8(奈良岡 功大)

○第34回トマス杯(4/24～4/26)

男子団体戦 :ベスト8

日本 シングルス(奈良岡 功大、田中 湧士)

○Baoji中国マスターズ2026(5/12～5/17)

男子シングルス :準優勝(武井 凜生)

○タイオープン2026(5/12～5/17)

女子ダブルス :ベスト8(鈴木 陽向・山北 奈緒)

○2026年日本ランキングサーキット大会(5/20～5/24)

男子ダブルス :優勝(山下 恭平・岡村 洋輝(BIPROGY))

:準優勝(武井 優太・中静 悠斗)

混合ダブルス :優勝(中静 悠斗・田口 真彩(ACT SAIKYO))

○シンガポールオープン2026(5/26～5/31)

男子シングルス :ベスト8(奈良岡 功大)

○インドネシアオープン2026(6/2～6/7)

男子シングルス :ベスト8(田中 湧士)

○第76回全日本実業団バドミントン選手権大会(6/17～6/21)

男子 :3位

○カナダオープン(6/30～7/5)

男子シングルス :準優勝(武井 凜生)

男子ダブルス :優勝(山下 恭平・岡村 洋輝(BIPROGY))

女子ダブルス :優勝(鈴木 陽向・山北 奈緒)

○ノーザンマリアナオープン2026(7/14～7/19)

男子ダブルス :ベスト8(武井 優太・中静 悠斗)

○ダイハツジャパンオープン2026(7/14～7/19)

男子シングルス :ベスト4(奈良岡 功大、田中 湧士)

女子ダブルス :ベスト8(鈴木 陽向・山北 奈緒)

○サイパンインターナショナル2026(7/21～7/25)

男子ダブルス :ベスト4(武井 優太・中静 悠斗)

女子ダブルス :優勝(上杉 杏・古根川 美桜)

混合ダブルス :準優勝(中静 悠斗・山北 眞緒)

○タイペイオープン2026(7/28～8/2)

男子ダブルス :ベスト4(山下 恭平・岡村 洋輝(BIPROGY))

○マレーシアインターナショナルチャレンジ2026(8/11～8/16)

男子ダブルス :ベスト8(柴田 一樹・山田 尚輝)(武井 優太・中静 悠斗)

女子ダブルス :ベスト8(山北 眞緒・橋村 妃翔(柳井商工高校))

○第30回世界バドミントン選手権大会(8/17～8/23)

男子シングルス :準優勝(奈良岡 功大)

○シンガポールインターナショナルチャレンジ2026(8/18～8/23)

男子ダブルス :準優勝(柴田 一樹・山田 尚輝)

女子ダブルス :優勝(山北 眞緒・橋村 妃翔(柳井商工高校))

○中国マスタース2026(9/1～9/6)

男子シングルス :ベスト8(奈良岡 功大)

○第69回全日本社会人バドミントン選手権大会(9/4～9/9)

男子シングルス :準優勝(武井 凜生)

男子ダブルス :準優勝(武井 優太・中静 悠斗)

:ベスト8(柴田 一樹・山田 尚輝)

女子ダブルス :優勝(鈴木 陽向・山北 奈緒)

混合ダブルス :優勝(中静 悠斗・山北 眞緒)

:ベスト8(武井 優太・上杉 杏)